



お問い合わせ

越境 EC 総研合同会社

 www.cbec.co.jp  mail@cbec.co.jp

無断転載を禁じます

はじめての AmazonFBA

入門編



All Rights Reserved, Copyrights CBEC Research Institute LLC



目次

- Q1. FBAを始めるにあたってまずやることはなんですか
- Q2. FBAのメリットを教えてください
- Q3. FBA納品代行とはどんなサービスですか
- Q4. 輸入者はなぜ必要なのでしょう
- Q5. FBA倉庫に直接送ってはいけませんか
- Q6. インボイスは作ってもらえるのでしょうか
- Q7. 関税が心配です
- Q8. HSコードとはなんですか
- Q9. 複数の倉庫に分けて納品すると言われてきました。できれば1か所にまとめたいのですが
- Q10. 1回でまとめて送った方がいいのでしょうか
- Q11. 倉庫はどこにありますか
- Q12. 商品選定についてアドバイスしてください
- Q13. Amazonで売上を伸ばすコツを教えてください
- Q14. すべての商品をFBAに入れる必要がありますか
- Q15. 送れない商品はありますか
- Q16. FDAについて
- Q17. ワシントン条約について
- Q18. 知的財産について
- Q19. 危険品について
- Q20. 返品やFBAの在庫を日本へ戻す方法はありますか
- Q21. FBA納品でも消費税の還付は受けられますか
- Q22. FBAを利用する場合の費用を教えてください
- Q23. 容積重量とはなんですか
- Q24. いつ始めればいいですか
- Q25. ホリデーシーズンとはなんですか
- Q26. 欧州AmazonにもFBAサービスはありますか
- Q27. 欧州AmazonのFBAも米国と同じ仕組みですか
- Q28. 日本以外の国から直接送っても大丈夫でしょうか
- Q29. 販促の提案はしていただけますか

Q1

FBAを始めるにあたってまずやることはなんですか



FBA納品には、越境ECのBtoCの発送業務とは全く異なる、「輸出」という貿易の側面があります。輸出である以上、輸出貿易管理令、関税法などの法律に従わなければなりません。知らなかったでは済まないほど、法律違反には厳しいペナルティが待っています。

また「海外倉庫への在庫移動」という税務署泣かせの業務までおまけでついてくるので、年度末には必ず経理部か会計士の先生から問い合わせが入ります。

それでもAmazon.comには、大きなビジネスチャンスがあります。これまでに見たこともないような大きな市場が待っています。

皆さんがはじめにやること、それは貿易をやるという覚悟を持つことです。皆さんが世界を相手に対等に戦うために、貿易という共通のルールを知り、そしてそれを守ったうえで世界に進出するという覚悟です。そのための準備として、貿易の手続きや知識の精通した信頼できるパートナーに相談すること。

それがまずはじめにやるべきことです。



Q2

FBAのメリットを教えてください



FBAには3つのメリットがあるとされています。

- ① Amazonから英語でのカスタマーサポート(365日、24時間)が受けられる
- ② Prime会員は送料無料で2日間での配送がコミットされるため、多くのPrime会員はFBAから購入する
- ③ 日本との時差や祝祭日も関係なく、365日、出荷対応してもらえる



Q3

FBA納品代行とはどんなサービスですか



米国AmazonのFBA納品に際しては2つのルールがあります。

- ① 米国Amazonは輸入者にならないこと
- ② 商品をアメリカの内国貨物にしてから納品しなければならないこと

つまり、米国に輸入者をもたないお客様は、まずは輸入者を立て、商品の輸入した後指定のFBA倉庫に納品しなくてはなりません。

弊社のFBA納品代行サービスは、そんなお客様に代わって、FBA納品をスムーズに行うためにいくつかのサービスをご用意しています。
具体的には、つぎの5つが主要なサービスとなります。

- ① 米国での輸入者の代行
- ② インボイス作成や輸送業者の選定、税関対応などの輸出実務の代行
- ③ 関税などの立て替え
- ④ ご指定のフルフィルメントセンターまでの一貫輸送
- ⑤ お客様の商品について、貿易上のアドバイス



Q4

輸入者はなぜ必要なのでしょう



貿易において荷受け人を指す言葉として、下記の2つがあります。

Consignee (コンサイニー)
Importer (インポーター)



Consigneeは「届け先」として使われることが多く、Send to と書かれることもあります。一方、Importerは「輸入者」という意味として使われます。一般的な貿易では、Consignee=Importerとなることも多いようですが、Amazon FBAでは「Amazon= Consignee」であって、「Amazon≠Importer」です。

米国での輸入通関に際しては、Importerは必ず必要となります。なぜならImporterには、関税の支払いを担保するという重要な役割があるからです。そして、その意思を明確にした「Power of attorney (通関委任状)」という税関書式を事前に通関業者に提出することがImporterに義務付けられています。FBAの場合、「Amazon≠Importer」なので、誰かがImporterの役割を果たさなければいけません。また米国に居住していないものはImporterになることができないため、私どもの米国支店がお客様に代わってImporterを代行することになります。

Q5

FBA倉庫に直接送ってはいけませんか



“EMSでFBA倉庫宛に送ったら、受け取ってくれたよ”

そんな話をよく耳にしますし、実際に受け取ってもらえることも多いようです。しかし「米国Amazonは輸入者にならない」というルールがある以上、ルール違反であることは間違いありません。そして、Amazonビジネスで“ルール違反”がどういった結果を生み出すか、賢明なお客様であればお分かりのはずです。

- ① 米国Amazonは輸入者にならないこと
- ② 商品をアメリカの内国貨物にしてから納品しなければならないこと

この2つのルールがある以上、FBA倉庫への直送はお勧めできません。

